

新

(納付金)

第25条 本校の学納金は、次の通りとする。

入学検定料		20,000円	
入 学 金		300,000円	
学 納 金	内 訳	前 期	後 期
	授 業 料	300,000円	300,000円
	実験実習費	100,000円	100,000円
施設充実費		250,000円	
計(学納金及び施設充実費)		1,050,000円	

2 学納金及び施設充実費は年額を、新たな学年の初日から30日までに納入しなければならない。

3 学納金の分割納入を希望する者は願出により、前期、後期に分割して納入することができる。後期の納入期日は、後期の開始日とする。

4 新入生の入学金は、本校が指定した期日までに納入しなければならない。また、入学金の分割納入は認められない。

5 既納の入学検定料、入学金は、いかなる事情があっても返還しない。

(休学の場合の納付金)

第27条 学生が休学を許可され、又は休学を命ぜられた場合においても、休学当期の学納金及び施設充実費を納めなければならない。

(退学、停学の場合の納付金)

第28条 学生が退学を許可され、又は退学を命ぜられた場合は、その学期の学納金及び施設充実費は納めなければならない。

2 停学を命ぜられた場合においても、その期間中の納付金は納めなければならない。

旧

(納付金)

第25条 本校の学納金は、次の通りとする。

入学検定料		20,000円	
入 学 金		300,000円	
学 納 金	授 業 料	600,000円	
	実験実習費	250,000円	
	施設充実費	200,000円	
	計	1,050,000円	

2 授業料は年額を、新たな学年の初日から30日までに納入しなければならない。

3 分割納入を希望する者は願出により、前期、後期に分割して納入することができる。後期の納入期日は、後期の開始日とする。

4 新入生の入学金は、本校が指定した期日までに納入しなければならない。また、入学金の分割納入は認められない。

5 既納の入学検定料、入学金は、いかなる事情があっても返還しない。

(休学の場合の納付金)

第27条 学生が休学を許可され、又は休学を命ぜられた場合においても、休学当期及び復学当期の納付金を納めなければならない。

(退学、停学の場合の納付金)

第28条 学生が退学を許可され、又は退学を命ぜられた場合は、その学年の納付金は納めなければならない。

2 停学を命ぜられた場合においても、その期間中の納付金は納めなければならない。

